



# 真龍小便り

【学校の教育目標】  
 ☆心と体をきたえる子  
 ☆美しい心をもつ子  
 ☆考えて行動する子  
 ☆生き生きと学ぶ子

No.11 令和8年1月30日発行

## 豊かな心の成長を願って

校長 廣瀬 巧

後期第2ステージが始まりました。初日は風が強く寒さが厳しく感じられましたが、元気に登校する姿を見ることができました。背が伸びたかな?と思う子どもたくさんいました。元気に挨拶してくれる子もいました。各クラスの教室の黒板には、先生からのメッセージも書かれていました。冬休み中にはそれぞれの家庭で充実した休みを過ごしたことと思います。これからの時期は一年間の締めくくりとなる時期です。今年度の学習の内容をしっかりと身につける、生活の中で成長を感じたことを継続するなど、これまでを改めて振り返り、不足がある場合は克服を目指してほしいと願っています。このことを朝会では「自分に負けない」と表現して、子どもたちに話しました。

長い問題の文章を見て難しいとはじめからあきらめたり、たくさんの計算問題を見て面倒になってやる気が失せてしまったりなど、私自身には思い当たる節がたくさんあります。きっと子どもたちにも一度や二度そのような経験があると思います。そんなときに、あきらめたり投げ出したりせずに、さあやるか!という気持ちになって行動することが自分に負けない気持ちです。また、テレビやゲームの時間を守ったりすることや予定を予定通りに実行することなども場合によっては、自分に負けない気持ちが必要です。いつ何時でもそんな気持ちで生活しなさい、というつもりは毛頭ありません。10回のうち1回でも、1回できているなら2回、よりよい判断・行動が表出するようになってほしいのです。昔は、「どっこいしょ!」なんていいながら立ち上がって行動する大人もたくさんいました。今はそういう人はあまり見ないので、しっかりとけじめをつけて行動する大人が増えているのかもしれませんが。大人だって思い切りが必要なことはたくさんあります。子どもたちには、今までよりも少しだけ頑張っただけ生活をしながら、1年をしっかりとまとめ上げてほしいと思っています。

さて、子どもの成長とは不思議なもので、これまでたくさんの子どもの成長を見ましたが、どの子も大きくたくましく成長をしていきます。不思議というのは「いつ」成長したのかということところです。学習の様子を覗きに行ったときや休み時間を過ごす子どもたちを見て「前はこうだったのに成長したなあ」とふと気づくことがあります。きっと子どもたちの努力や成長を促す何かしらのきっかけがあったのでしょう。「いつの間にか」という表現になってしまうのですが、毎日の積み重ねの賜であることは間違いありません。特に心の成長というのは、姿形からはわかりにくいので、いつもちょっと遅れて「いつの間にか」成長していることに気づくのです。もしかすると成長する決定的瞬間を見ることは今後もないのかもしれませんが。ですが、子どもたちの成長が感じられるととてもうれしい気持ちになります。と同時に、自分ももっと成長せねばとも考えます。これからも子どもの成長を見ながら、よりよい学校になるようにしていきたいと思っています。ご家庭にも学校での成長が伝わり、実感いただけるよう支えていきたいと考えておりますので、引き続きのご協力をお願いいたします。

日	曜	2月の主な行事
1	日	
2	月	講話朝会 運動の日(1年)スケート学習(3・2・4年)読書パビリオン~18日 自主勉強ノート提出期間~6日
3	火	短縮日課
4	水	スケート学習(5・1年) 運動の日(2年)児童委員会
5	木	短縮日課 読み聞かせ(1年) 真中体験入学(6年)
6	金	短縮日課 4時間授業日 スケート学習(4・6年)
7	土	
8	日	
9	月	児童朝会(放送) 運動の日(5年) スケート学習(2・3年)
10	火	短縮日課
11	水	建国記念の日
12	木	短縮日課 児童総会(3~6年)
13	金	短縮日課
14	土	
15	日	
16	月	運動の日(6年) 参観日(3・4年)
17	火	短縮日課
18	水	参観日(5・6年) 運動の日(4年)
19	木	短縮日課 参観日(1・2年)
20	金	短縮日課
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	短縮日課 がん教育出前授業(6年) 真小学びの約束振り返り(~27日)
25	水	運動の日(3年) 放課後学習
26	木	短縮日課
27	金	短縮日課
28	土	

**2月の帰宅時刻 16:00**  
 この時間以降の外出は保護者同伴をお願いします。  
 児童の下校時刻に合わせて、また夏冬春休み中は日中家の外に出て、庭作業や掃除などを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力をお願い致します。

厚岸町出身で本校卒業生の佐藤綾乃選手が、オリンピックに出場されます。大会期間中、全校児童の応援メッセージを添えた横断幕を職員室窓に掲示します。ふるさと厚岸より、心からのエールを届けます!

**祝** がんばれ! 佐藤綾乃選手

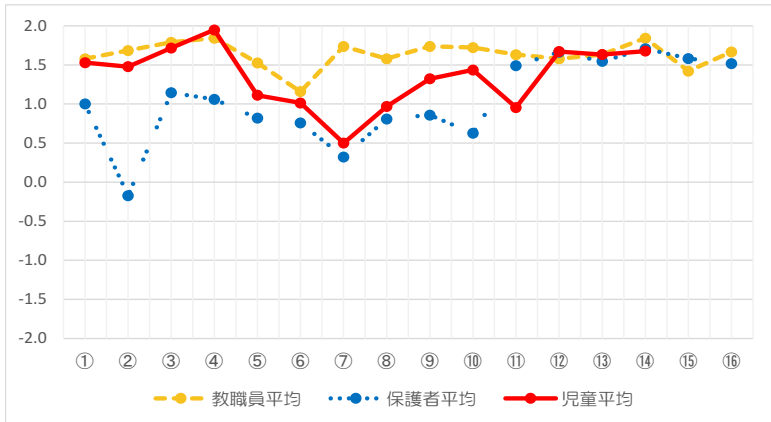
ミラノ・コルティナ 2026 冬期オリンピック出場 スピードスケート3大会連続出場

# 令和7年度第2回学校評価アンケートの結果について

R07.12 学校評価		アンケート三者比較 (ピンクは前回より+0.2～ 水色は-0.2～)															
全校	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	
教職員平均	1.6	1.7	1.8	1.8	1.5	1.2	1.7	1.6	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6	1.8	1.4	1.7	
R07 7月	1.5	1.6	1.5	1.9	1.6	1.3	1.7	1.6	1.8	1.8	1.8	1.6	1.7	1.8	1.4	1.9	
保護者平均	1.0	-0.2	1.1	1.1	0.8	0.8	0.3	0.8	0.9	0.6	1.5	1.7	1.5	1.7	1.6	1.5	
R07 7月	1.0	-0.1	1.2	0.9	0.9	0.8	0.3	0.7	0.7	0.5	1.4	1.6	1.5	1.6	1.5	1.6	
児童平均	1.5	1.5	1.7	1.9	1.1	1.0	0.5	1.0	1.3	1.4	1.0	1.7	1.6	1.7			
R07 7月	1.6	1.3	1.7	1.8	1.2	1.1	0.7	1.0	1.3	1.3	1.0	1.7	1.6	1.7			

12月に真龍小学校の教育活動についてのアンケートを実施させていただきました。ご協力、ありがとうございました。その結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

○「当てはまる⇒+2点」「どちらかと言えば当てはまる⇒+1点」「どちらかと言えば当てはまらない⇒-1点」「当てはまらない⇒-2点」「未記入⇒計算対象外」として計算して平均した数値です。ですので、平均が「1.0以上」になることで、プラス評価されているとみなせます。



## ◇ 評価項目 ◇

①自分から挨拶できている。②後片付けや整理整頓に気をつけている。③思いやりのある態度で友達や周りの人に接している。④交通事故や災害などの危険から身を守る習慣が身についている。⑤進んで外遊びや運動をしている。⑥「早ね・早起き・朝ごはん」などの生活習慣が身についている。⑦学校図書館や情報館で本を借りたり本を買ったりして、本に親しもうとしている。⑧家庭学習の習慣が身についている。⑨基礎的・基本的な学力が定着している。⑩タブレットを活用しながら、自ら進んで学習に取り組んでいる。⑪楽しく学校に通っている。⑫学校は、わかりやすく授業をしている。⑬学校は、子どものよさや苦手さを理解し、個に応じた指導をしている。⑭学校は、子どもや保護者からの相談に積極的に応じている。⑮学校は、教育方針をわかりやすく伝えたり、情報提供を積極的に行ったりしている。⑯学校は、感染症対策を含め、安全安心に配慮し、校舎等の環境や危機管理体制を整えている。  
※⑮⑯の質問は、児童のアンケートでは行っていません。

## 【三者の数値を比較して】

- 「⑫わかりやすい授業」や「⑭相談への対応」は、三者ともに高い数値を示しており、教育活動の核となる部分が信頼されていることがわかります。
- 「②整理整頓」は教職員（1.7）や児童（1.5）に対し、保護者は-0.2と低い数値でした。学校内での意識は高まっているものの（前回比+0.2）、家庭生活への定着や整理整頓の基準の共有に大きな課題があります。
- 「⑦読書」（保護者 0.3、児童 0.5）は依然として低調です。読書活動を実際の行動や実感に結びつける指導を今後も継続していきます。

## 自由記述欄（一部抜粋）

※学年・クラス・個人が特定される部分は一部直してあります。

### 【情報端末(スマホ等)の利用ルールについて】

- ・「1日1時間まで」「やるべきことを終えてから」「夜20時半以降は使わない」といったルールを設けている。
  - ・タイマーを活用したり、友達とのやり取りを保護者がチェックしたりするなどの工夫をしている。
  - ・寝る直前まで使用してしまうなど、ルールの定着に苦労している。
- ⇒多くのご家庭で具体的なルール作りをさせていただきありがとうございます。学校でも「寝る前の利用を控える」といった健康への影響に関する指導を継続してまいります。改めて、ご家庭でもお子様とルールの再確認をお願いいたします。

### 【小中連携の取組について】

- ・中学校の先生による体育（走り方、ボール投げ）の出前授業は、児童・保護者の双方に広く認知され、高く評価されている。
  - ・該当学年だけでなく、全校的・継続的に情報を発信してほしい。
  - ・進学時の負担を減らすための情報共有や、授業参観を通じた児童の様子との交流を重視してほしい。
- ⇒中学校の先生による専門的な指導への高評価をいただき、大変嬉しく思います。今後は学校だよりに加え、Webページ等も活用して取組を全校に発信し、中学校へのスムーズな移行を支援してまいります。

### 【『よくわかる！真龍小学校』についての感想】

- ・学校でのタイムスケジュールや、ちょっと確認したいことなどがまとまっており、とても良いと思う。
  - ・先日、PDF版でメール送信してくださったおかげで、外出先でも手軽に確認することが出来るので、助かります。
  - ・ひとまとめにしてあるので外出先で見るときに便利だった。少し文字が細かいので見辛い部分があった。
- ⇒視認性の向上（文字サイズ等）について検討を進めるとともに、来年度は校内掲示を増やすなど、児童が自ら確認して立ち返れるような工夫をまいります。

### 【その他、学校の教育活動全般を通して、お気づきのことがありましたらお聞かせください。】

- ・先生方の丁寧な対応や、トラブル時の迅速な対応に感謝しています。
  - ・保護者面談で、休み時間の様子も見ていただけているのがわかり安心しました。お忙しいところありがとうございます。
  - ・子どもの体調のことや学校での様子などを、お迎えの時やノートなどで教えていただけるとありがたいです。
  - ・毎日楽しく過ごしており、先生の授業がわかりやすいのであつという間に給食の時間になると教えてくれました。
- ⇒温かい励ましのお言葉を励みに、今後もきめ細かな対応に努めます。
- ・給食の味が変わって食べにくいと子どもが言っている
  - ・今年度から給食が美味しくなったと子供から聞いてはいたのですが、実際に試食会で彩豊かにまた出汁の効いた薄味で大変美味しく、昼休みの給食に関する放送も含めて、食育が素晴らしく良くなったなと感動しました。
- ⇒今年度より、栄養教諭の指導のもと、素材の良さを引き出す出汁を活かした献立や、彩り・栄養バランスをより重視した内容へと工夫を凝らしております。味付けの変化により、子どもたちが最初は戸惑いを感じることもあるかと存じますが、健康な体をつくるための「食育」の大切なステップと捉えております。新しい味に慣れ、その美味しさを理解できるようになるまで、どうか長い目で見守っていただければ幸いです。
- ・朝の送迎時間に敷地外で子供を降ろしている保護者を見かけます。また、敷地内の駐車場についても右側の車付レーンが混んだ時に駐車場側から退場する時に進路が狭くなることから、意図的に後方の駐車場スペースに止めたり、障害者専用スペースに止めたりする保護者も見受けられます。子供よりも保護者の方に道徳の教育が必要だと感じます。
- ⇒安全を守るべき大人がルールを遵守できていない現状は、児童への道徳教育の観点からも大きな問題であると認識しています。特に、敷地外での乗降は重大な事故に直結する恐れがあり、非常に危険です。学校としても、駐車場の誘導方法等について再考するとともに、マナー向上に向けた具体的な啓発を粘り強く行い、子どもの安全を最優先にした環境づくりに努めます。